



佐世保市立花高小学校



所在地 佐世保市花高三丁目4番1号
校長 山田 和則
児童数 661名
学級数 23学級

=めざす児童像=
考える子
やさしい子
元気な子



花高の自然を見つけよう～小森川～（3年生）



米作り体験 ～稲刈り～（5年生）






1 目的

- 児童の発達段階に応じた様々な学習活動を通して、環境の大切さを学ぶと共に、学校が一人一人にとって楽しい学びの場となることで、学校教育目標である「ひらく[元気な子]」の具現化を目指す。
- 活気と潤いのある学校環境を整備するために、学級園等において学年に応じた草花や作物の栽培を推進する。また、地域の方との交流・福祉活動を通して児童の情操を高め、「いのち」を大切にする心を育てることにより学校教育目標である「いのち[やさしい子]」の具現化を目指す。
- 校内研究テーマである「自ら学び、伸びを実感する子の育成～算数科の学習指導法の工夫を通して～」を推進していくために、昨年に続き「教えて考えさせる授業」の一層の推進を図ったり、家庭学習の習慣化を図るために読書活動を充実させたりするなど家庭への啓発の手立てを講じることにより、「みがく[考える子]」の具現化を目指す。
- 近隣の保育園や幼稚園の幼児を招いて、接続カリキュラムに則り、遊びやふれあい活動、学校探検、学習見学を通して、保育園や幼稚園とのふれあいによる交流を深め、保育園や幼稚園からの円滑な移行を目指す。

2 実践内容

対象 学年	時期	活動 場所	活 動 内 容
1年	7月 12月	中庭 体育館	<p>【シャボン玉遊びをしよう】</p> <p>保幼小連携事業の第1回目の活動として近隣の保育園や幼稚園生と一緒にシャボン玉を飛ばして遊んだ。いろいろな大きさのシャボン玉ができた。吹き方を教えたり道具を貸してあげたり、微笑ましい姿が多く見られ、楽しい交流となった。</p>  <p>【昔遊びをしよう】</p> <p>1年生は事前に親子で遊んだり練習したりしたことで、とても自主的な活動ができた。お互いを思いやり一緒に楽しんで大変有意義な活動だった。</p>
	12月	中庭	<p>【チューリップの球根を植えよう】</p> <p>生活科の学習であさがおを育てた活動の広がりとして、一人一鉢ずつチューリップの球根を植える活動を行った。地域ボランティア「花のわ会」の方をゲストティーチャーとして迎え、球根の植え方、世話の仕方を教えていただいた。また、子ども達が育てている学年園のさつま芋やパンジー、ビオラにも関心をもって見てくださっている。野菜や花の球根、苗を育てることを通して、人と同様に生き物に命があることを知り、命を大切にすることについて学ぶことができた。</p> 
2年	5月 ～ 11月	学 年 園	<p>【ぐんぐんのびろ】</p> <p>生活科で、野菜を育てる学習に取り組んだ。5月に畑を耕し、夏野菜（キュウリ、ナス、ピーマン）の苗を植え、水やり、草取り、支柱立てなどの世話をを行った。大きく成長し、7月から次々と収穫ができた。夏野菜の栽培を生かして、冬もブロッコリーや人参の栽培に取り組むことができた。</p>  <p>子ども達は、この活動を実践することによって、五感を使って成長の様子を観察することができた。また、日頃食べている野菜でも、実際に自分達が育てることで食物の大切さを考えることができた。また、野菜に対する関心が高まり、野菜嫌いだった子も食べる努力をするなど食育指導にも役に立った。野菜にも、葉の形や実のでき方に違いがあることなど、命の素晴らしさに気づくことにもなり、有意義な活動だった。</p>

学年	時期	活動場所	活 動 内 容
3年	9月 ～ 10月	小森川	<p>【花高の自然を見つけよう～小森川～】</p> <p>ゲストティーチャーの肥後さんのご指導のもと、小森川に生息する生物の名前や種類などを調べたり、水質検査をしたりした。自分たちが採った生物を観察したり見本と比べたりしながら意欲的に活動することができた。地域の方々との体験的な活動と一緒にすることで地域の方々の知識や思いを知ることができた。また、地域の自然の豊かさに気付く良い機会となった。</p> <p>子どもたちは自然環境を守る大切さを感じ、自分たちのふるさとに流れる小森川を大切にしようと話し合うことができた。</p> 
	11月 ～ 12月	運動場	<p>【お年寄りと交流しよう】</p> <p>地域の人との交流を図るために、地域で活動されている花高グラウンドゴルフクラブの方々をお迎えし、グラウンドゴルフを楽しんだ。グラウンドゴルフのやり方を教えていただきながら、楽しく活動することができた。グラウンドゴルフの技術はもちろん、お年寄りとの会話の中で交流が深まり、地域に根ざした学校づくりを行うことができた。</p>  
4年	1月 ～ 3月	校外	<p>【平和について考えよう】</p> <p>平和学習では、長崎見学時に長崎さるくガイドの方々に説明をしていただいた。丁寧に詳しい話を聞くことによって、平和公園や原爆資料館での見学をしっかりと行うことができ、有意義な時間となった。また、8月9日の各学級に出向いての平和についての発表では、長崎で学んだことを生かして発表内容をまとめ、自分達の言葉で各学級に伝えることができた。</p>

学年	時期	活動場所	活 動 内 容
5年	5月 ～ 10月	校 内 田	<p>【米作り体験学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 5月～6月下旬 <田起こし・代かき> <ul style="list-style-type: none"> ・耕運機を利用して、2回田起こしを行った。 ○ 6月27日（金） <田植え> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級の子どもが集まり田植への指導をゲストティーチャー小川さんより受けた後、1人当たり3～5株の苗を植えることができた。 ○ 7月～10月 <ul style="list-style-type: none"> ・稲の花の観察。薬剤の散布を行った。（薬剤は小川さんにしていただいた。） ○ 10月31日（金） <稲刈り> <ul style="list-style-type: none"> ・稲刈りの方法について小川さんより指導を受けのこ鎌を利用し1株ずつ刈り取った。 ○ 収穫したお米をなべで炊いて食べた。自分たちで育てたお米は、特別なおいしさだった。食べ物の大切さについて一層学習を深めることができた。
	12月	校 内	<p>【あじさい子ども市に招待しよう】</p> <p>近隣の保育園児や幼稚園児をあじさい子ども市に招待し、校内を巡りながら一緒に遊んだ。手を引いて優しく接する場面が多く見られた。活動後も校外において気軽に声をかけるなど顔見知りになることで思いやりの心ををもつことができた。</p>
6年	2月	校 内	<p>【感謝の気持ちを伝えよう】</p> <p>6年間お世話になった、登下校を見守ってくださった見守り隊や、花のお世話やアドバイスをいただいた花のわ会の方々、放課後子ども教室や、よみきかせの方々、6年間の各学年において地域学習でお世話になった方々など多くの地域ボランティアの皆さんに感謝の気持ちを伝えるために、メッセージをつけて、喜んで使っていただける物を計画して作成した。卒業の意識が高まり、多くの方々に支えられていることの幸せに改めて気づくことができた。</p>
全 学 年	年 間	教 室	<p>【学力検査<算数>・下敷きの活用】</p> <p>確かな学力の定着を図るための確認資料として、全学年1月に算数の学力テストを行った。その結果を基に、校内研修「自ら学び、伸びを実感する子の育成、教えて考えさせる授業」を、次年度につなぐことができた。また、家庭学習の手引きを印刷した下敷きを使用することによって、常に家庭学習を意識させることにより学習習慣の定着を図ることができた。さらに、下敷き裏面の学習の心構えや発表の仕方を活用して、授業に望む心構えや、相手を意識した話し方や聞き方ができるようになってきた。</p>

